

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360

SHUHEI Y. MORITA

SHIKISHIMA BAKING CO., LTD.
NAGAHEI-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, JAPAN



No. 10 (March 15, 1958)

昭和33年3月15日

第360区ロータリークラブ

会長並に幹事殿

国際ロータリー第360区ガバナー

盛 田 秀 平

○ 第360区地区協議会：

District Assembly

今年度の地区協議会は各クラブの来年度新会長並に新幹事のためにクラブ運営の手段に関する基本的問題を研究討議するのが主目的でありますので、地区大会等に於るような決議等は一切行わない立前になっておりますから御承知置き願います。

従って従来は4サービス部門の委員長も出席されたようですが、今回の出席は来年度の新会長新幹事に限ります。その代り新会長新幹事は必ず出席しなければならないことになっております。万一出席不可能な場合は当日迄にその理由をお知らせ下さい。

尙当地区協議会のプログラム並に各プレゼンテーション担当の方は次の通り予定しております。

第1日(4月11日)

登 録

国 歌

ロータリーソングニ奉仕の理想ニ
歓迎の辞

ホストクラブ会長水野智彦
開会の辞ニ地区協議会の目的ニ

地区ガバナー 盛田秀平
パネル並にガバナーノミニ紹介

地区ガバナー 盛田秀平
ミクラブの組織と運営ニ

地区ガバナー 盛田秀平
(質疑応答)

ミプログラムの均衡ニ

地区パストガバナー 柳瀬省吾
(質疑応答)

……昼 食……

ミロータリー財団ニ

地区ロータリー財団委員長

近藤友右衛門
(名古屋)

(質疑応答)

ミロータリー情報の方法ニ

地区パストガバナー伊藤次郎左衛門

(質疑応答)

……休憩……

グループ研究会

(A) 新会長部門

地区ガバナー 盛田秀平

(B) 新幹事部門

地区パストガバナー 戸田直温

……晩餐……

第2日(4月12日)

ロータリーソング

ニR-O-T-A-R-Yニ

ニ有効なロータリー文献の利用ニ

ロータリーの友編集審議会委員
磯部泰輔

(質疑応答)

ニ地区資金に就てニ

地区資金委員 滝兵右衛門

(質疑応答)

ニエキステンションの機会ニ

地区ガバナー 盛田秀平

(質疑応答)

……昼食……

・タウン・ミーティング

モデレーター

地区ガバナー 盛田秀平

パネル

地区パストガバナー 戸田直温

〃 伊藤次郎左衛門

〃 柳瀬省吾

ガバナーノミニー 九鬼紋七

磯部泰輔

滝兵右衛門

感想

参加クラブ代表

感想及抱負

ガバナーノミニー 九鬼紋七

閉会

ホストクラブ副会長

荒川長太郎

ロータリーソング

散会

○ Official Directory Data Form

1958～59年度 Official Directory 記載事項用紙(黄白2種アリ)は既に記入発送されたクラブが多いと存じますが未済のクラブは新役員決定次第早速必要事項記入の上R.I.本部にお送り願います。また同時に当ガバナー宛(白色ノ分)の用紙も記入当方にお送り願います。

○ 1960年R.I.年次大会: 1960 R.I. Convention

1960年R.I.年次大会は同年5月29日から6月2日に亘って米国フロリダ州マイアミで開催されることに決定致しました。

○ 英国並にアイルランド地方大会: Annual Regional Conference in Great Britain and Ireland

1958年度英国並にアイルランド地方大会は本年4月23～27日英国ランカシャーのブラックプールに於て開かれます。この頃英国に旅行されるロータリアンは是非御出席下さい。

○ 1958年度地区大会プログラム委員: Program Committees For 1958 District Conference

1958年度地区大会のプログラム委員は次の諸君をお願い致しました。

委員長 山崎 一(岐阜)

委員 亀谷 敬三(伊勢)

桑名 善三郎(富山)

多湖 実夫(名古屋西)

土橋 一雄(静岡)

尙プログラム委員会の第1回会合は去る3月3日午後3時から岐阜市日の丸会館で開かれ種々協議致しました。

○ 1959年度ガバナー指名委員：1959
Governor Nominating Committee

1959年度の当地区ガバナー指名委員は次の
4 君に委嘱致しました。現ガバナーを加え 5
名となります。

パストガバナー 柳 瀬 省 吾
" 戸 田 直 温
" 伊藤次郎左衛門
ガバナーノミニ 九 鬼 紋 七

○ ロータリー文献の邦訳：
Translation of Rotary Literature

御承知の通り昨年 9 月東京で開かれた連合
地区年次大会に於て総てのロータリー文献の
日本語版出版を決議として R. I. 本部に要請
致しましたところ、去る 2 月 21 日附を以て
George R. Means 事務総長から次のような
書簡が参りましたからお知らせ致します。

「……………理事会は最近の会合でこの申入
れを深い関心を以て受領致しました。何故な
らばロータリー文献を、受取る人が容易に理
解し得る国語に翻訳するという問題は理事会
にとって長い間の懸案だったからです。理事
会は、現在ロータリークラブが存在する国で
英語以外の言語を国語としている国の数に注
目し、また時にはロータリーの最も基本的な
文献さえも関係ロータリアンに容易に理解さ
れ得る国語に翻訳されていない場合のある事に
注目して、英語以外の国語による文献の量を
ふやすことが望ましいことを十分に討議致し
ました。

理事会は本問題を考慮した結果として、基
本的文献を必要急を告げている国の国語に翻
訳することから先ず着手して、各種の国語に
よるロータリー文献の刊行の大規模な計画に
賛成致しました。

但し理事会は各クラブが独自にロータリー

文献を翻訳修正することを奨めるものではな
く、ロータリー文献の英語以外の国語への翻
訳は R. I. 理事会の承認を要するものとする
事に意見一致しました。また理事会は、ロータ
リー文献の翻訳並に印刷は事務総長の直接の
監督下に置かる可きこと、並に各クラブに対
するロータリー文献の配布は R. I. 理事会の
承認を要することに意見一致いたしました」

○ 国際奉仕の一例：International
Service by Fortitude Valley R.C.

昨年の “Rotarian” 誌 12 月号には “New
Outlook for the Cokers” という題で、英国
ハイゲートの Coker さん一家がオーストラリ
ヤのフォーチチュールドバレー R. C. の国際奉
仕委員の助力でフォーチチュールドバレーに移
住して幸福な生活を営むことが出来た記事が
出ていました。ところがこのオーストラリヤ
への幸福な移住者の話はこれで終ったのでは
ありません。

この計画の重要性と価値に動かされたフォ
ーチチュールドバレー R. C. は 300 以上に上る
オーストラリヤのロータリークラブに呼び掛
けてその各々の都市に一家族の移民を招く運
動に協力を求めたのであります。その結果こ
の 3 月 26 日には 100 家族余、約 400 人が英国の
サウザンプトンから “Rotary 船” オルソバ号
に乗船してオーストラリヤに渡ることになり
ました。

この人々は各々スポンサークラブの所在都
市に落着くことになっています。この計画は
英国各地のロータリークラブと密接な連絡を
とって実施され、これ等家族は先ず英国各地
のロータリークラブによって資格審査を受け、
その結果はオーストラリヤ各地クラブに報告
され、一方オーストラリヤの各クラブは各々

収入れる移住家族の住居や就職を保証しています。

このようにしてフオーチチュードバレー R. C. の国際奉仕委員によって播かれた種は先ず Coker さん一家の移住となって実りましたが、更に進んで 100 家族余の移住にまで発展したのであります。

勿論この移住は凡ゆる場合に通用するとは云えませんが、例えば交換学生や文通等による思想と友情の移植は総ての共同社会に実施出来ますし、このような活動によって国際奉仕は生命ある現実となるのであります。

○ フレスノ R. C. より来信：

Invitation From Fresno R.C.

米国加州フレスノ R. C. から、当 360 区内のロータリアンの息子さんか娘さんで本年中に留学生として米国へ行かれる方か又は現在米国に留学中の方でカリフォルニア州のフレスノ近くに行かれる方があるならば、同クラブでは喜んで附近のヨセミテ溪谷及びキングス・キャニオン国立公園に案内したい旨の Invitation が参りました。

之は同クラブの国際学生プロジェクト委員の本年度の活動計画の一つで、希望者はその父の所属するクラブからの紹介状を必要とします。尚詳細は当ガバナーに御照会下さい。

○ “Targets for Today”

他国にあるロータリークラブとの協力を目的とする約一千のクラブの一つとして、近く出される “Targets for Today” の新版に名をつらね度いと希望されるクラブはその旨を今月末迄に R. I. 本部に御申出下さい。用紙は “Targets” の裏表紙に附いています。

“Targets for Today” に登録されたクラブ

はその結果として総ての通信に返書しなければなりません。協力の申入れを総て承諾する義務はありませんが、返事だけは出さなければなりません。

尙項目には通信、プログラム原案やテープレコーディングやカラースライドの交換、書籍雑誌の交換、青年の国外在留又はその受入等が含まれています。

○ 1958～59年度用のロータリー文献 並に諸用紙の注文をお早く！：

Order for Publications, Forms and Supplies for 1958～59

各クラブの幹事諸君に宛てて1958～59年度にクラブが必要とするパンフレット等の刊行物並に報告等のための用紙等の注文を求める書簡が R. I. 本部から参った筈でございますから、同書簡の下部に附いている注文書に御記入の上至急 R. I. 本部宛航空便で御送附下さるようお願い致します。

○ 本年度7ヶ月間のロータリー財団寄 附金：Rotary Foundation Contri- bution During First 7 Months

昨年7月初より本年1月末に到る7カ月間にロータリー財団が世界中のロータリアンから頂きました寄附金総額は 229,389 ドルに上り昨ロータリー年度の同期間に比して 7,442 ドルの増加という成績をあげ、関係者一同深く感謝致しております。

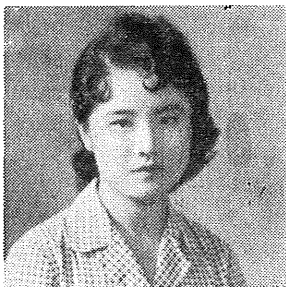
然乍らロータリー財団の1958～59年度の醸金目標は750,000ドルでありますので、7カ月間で漸く目標のみに達したに過ぎません。同財団の活動を成功に導くために残された約4カ月間で出来得る限りこの目標に近づくことが出来るよう皆様の一層の御協力をお願い致

します。

○ 1958～59年度ロータリー財団奨学

生決定：Miss Miyata Will be 1958
～59 Rotary Foundation Fellow

かねて詮衡中の当 360 区からの1958～59年
度ロータリー財団奨学生は名古屋西R.C.から
推薦された宮田絹栄さんに決定した旨去る
2月23日R.I.本部から発表されました。



宮田嬢は名古屋
市南山大学を
今春卒業予定の
才媛で、本年9
月から1カ年米
国ボストン大学
大学院でPublic

Speakingを専攻の予定です。

尙1958～59年度のロータリー財団奨学金を
授与されるのは32カ国から選ばれた男子86名、
女子34名計120名で、ロータリーの親善使節
として26カ国で1年間勉強することになります。

○ ロータリー財団奨学金寄附： Con- tribution to Rotary Foundation

2月中に御払込を受けましたロータリー財
団奨学金寄附は次の通りでございます。御協
力を感謝致します。

クラブ名	献金額	新会員 @ \$10.	旧会員 @ \$1.
豊橋	¥ 3,600	1	—
四日市	14,400	4	—
伊東	28,440	5	29
岐阜	7,200	2	—
津島	10,800	3	—
名古屋西	10,800	3	—
一宮	3,600	1	—
合 計	78,840	19	29

○ ロータリー米山奨学金： Yoneyama Fund

日本に於るロータリークラブ創立の功労者
故米山梅吉翁を記念して昭和28年東京R.C.
が設けた米山奨学金制度に対し皆様から寄せ
られた御協力には関係者一同深く感謝致して
おります。

就きましては当地区内クラブのうち下記の
クラブが同奨学金への寄附未済又は委員選任
未了となっていますので至急御払込或は委員
選任をお願い致します。尙寄附金は7月1日
及び1月1日現在会員数を基準として会員1
人当たり半年分金300円でございます。

送金先：

(普通送金) 東京都中央区京橋1の5 大正海
上火災保険(株)内 山根春衛

(銀行振込) 三井銀行京橋支店米山奨学資金
記

委 員：安城

寄附金：尾西、蒲郡、岐阜、岐阜南、浜松、
浜松東、飯田、伊勢、桑名、松阪、
美濃、三島、名古屋西、七尾、沼津、
岡崎、清水、多治見、高岡、高山、
礪波、富山、豊橋、豊橋北、津、津
島、魚津、吉原

○ 公式訪問予定： Scheduled Official Visit

今月の公式訪問予定は次の通りです。

クラブ名	クラブ協議会	例会出席
多治見	3月18日午後	3月19日
大垣	" 25日午後	" 26日

○ Attention !

最近外国人で無銭旅行等で来日し各地のロ
ータリークラブに世話や紹介等を依頼する者

がありますが、他クラブへの紹介は迷惑になりますのでなさらないようにして頂き度いと存じます。

(手続要覧119頁、〽紹介に就て〽の項参照)

○ Rotary Today

2月28日現在

クラブ総数計 9,712

会員数計 456,000

自1957年6月30日 至1957年12月31日の日本

5地区の消長：

地区	6月30日 会員総数	12月31日 会員総数	増減	新クラブ 数
350	1.457	1.532	+75	2
355	1.988	2.051	+63	3
360	1.609	1.673	+64	—
365	2.313	2.457	+144	3
370	1.747	1.824	+77	1

○ 第360区 1958年 2月分 出席率表

今月 順位	クラブ名	例会 数	今月末 会員数	対期初 増減	出席率 出の 算上 会員数	出席率 (%)
1	津 島	4	32	+2	32	100.00
2	熱 海	4	29	+2	29	100.00
3	伊 東	4	29	+1	29	100.00
4	豊 橋 北	4	28	+2	28	100.00
5	大 垣	4	39	+1	39	99.36
6	吉 原	4	38	+6	38	98.53
7	伊 勢	4	32	=	32	98.35
8	清 水	4	44	=	44	98.30
9	浜 松 東	4	29	+8	29	98.28
10	三 島	4	26	+4	26	98.05
11	沼 津	4	48	=	48	97.86
12	名古屋西	4	57	+1	57	97.81
13	一 宮	4	45	=	45	97.15
14	多 治 見	4	35	+1	35	97.14
15	浜 松	4	52	+3	52	97.08
16	高 岡	4	34	-2	34	97.06
17	岐 阜	4	55	+2	54	96.75
18	蒲 郡	4	30	=	30	96.60
19	尾 西	4	35	+8	35	96.42
20	四 日 市	4	54	+1	54	95.84

21	岐 阜 南	4	27	+3	27	95.38
22	桑 名	4	35	+1	35	94.99
.....平均出席率 (44クラブ)						93.93
23	豊 橋	4	49	+3	47	94.68
24	岡 崎	4	32	-4	32	94.53
25	富 山	4	50	+3	50	94.50
26	名古屋南	4	26	+5	26	94.41
27	安 城	4	25	-1	25	94.19
28	名 古 屋	4	130	+6	129	94.05
29	津	4	37	-1	37	93.24
30	上 野	4	36	=	36	93.13
31	礪 波	4	28	=	28	92.86
32	刈 谷	4	30	+2	30	92.50
33	静 岡	4	55	-2	55	91.37
34	半 田	4	36	+1	36	91.03
35	松 本	4	37	+5	37	90.54
36	松 阪	4	39	-1	39	90.38
37	高 山	4	27	-1	26	89.93
38	金 沢	4	77	-2	77	86.04
39	魚 津	4	25	+1	25	86.00
40	飯 田	4	32	=	32	85.94
41	美 濃	4	23	+1	23	85.86
42	諏 訪	4	34	+13	34	85.30
43	七 尾	4	29	+7	29	83.62
44	小 松	4	33	-2	33	78.03
合 計			1.723		1.718	4.133.08